

1. 件 名：実機材研究に関する意見交換
2. 日 時：令和3年12月1日(水)13時30分～13時45分
3. 場 所：原子力規制庁 16階D会議室（web開催）
4. 出席者

原子力規制庁長官官房技術基盤グループシステム安全研究部門

池田技術研究調査官

渡辺技術研究調査官

芳賀技術研究調査官

原子力エネルギー協議会：1名

関西電力株式会社：1名

#### 5. 要旨

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）が実施する安全研究プロジェクト「実機材料等を活用した経年劣化評価・検証に係る研究」の「電気・計装設備の健全性評価に係る研究（2020年度～2024年度）」において使用する目的で、関西電力株式会社から弁駆動部の貸与を受けることについて意見交換を行った。

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）から、美浜発電所1号炉の弁駆動部について、令和4年5月末頃に取り出しが可能であること、美浜発電所1号炉は廃止措置中であることから貸与対象の弁駆動部の消耗品の交換等のメンテナンスは行われていないこと、並びに弁駆動部は重量物であるため取り出しに際し適切な安全管理体制を取る必要があるとの説明があった。規制庁は了解したこと伝えた。なお、取り出し工事の詳細については、引き続き協議することとした。

規制庁からは、令和4年度に弁駆動部の貸与を受けるにあたり、現在貸与中のケーブルと併せて、関西電力と貸与依頼文書を取り交わすことを説明した。関西電力からは、貸与依頼書について了解であるとの回答があった。

#### 6. その他

提出資料：特になし。